



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
 神戸 YMCA 本部事務局
 Tel 078-241-7201
 Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 306 号

2013 年 6 月

山田 滋己 神戸ポートクラブ会長 『伝統を守りつつ、新しい開かれたクラブへ!』

Philip Mathai 国際会長(IP)(インド)“Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」
 Oliver Wu アジア地域会長(A P)(台湾)“Years bring wisdom” 「歳月は Y's をワイズ(賢者)にする」
 成瀬 晃三 西日本区理事(RD)(名古屋クラブ)“Let Y's men Light Shine before Others, In the club, in the community, in the world”
 「先頭立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
 上野 恭男 六甲部部长(DG)“With the heart filled creative evolution. Let us enjoy Y's life. faithfully and constructively!”
 「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう」

6月強調月間 (評価・計画)

ワイズメンの満足度が向上したかどうか。クラブ数が増加したかどうか。会員数がいくら増加したか。数値で見える尺度で評価して、次年度の計画につなげよう。

成瀬晃三理事 (名古屋クラブ)

<6月第1例会>

1年間の締めくくりの月です。
 反省・評価とともに、楽しく会食しましょう!
 記

日 時: 2012年6月13日(木) 19:00~21:00

場 所: 須磨 潮濤荘(しおなみそう)

ドライバー: 丹羽和子ワイズ

開会点鐘: 山田滋己会長

ワイズソング/聖句/祈祷//会食

内 容: 今期の反省・評価

今期評価および次期へ向けて決意表明

次期活動方針・計画、役割体制確認

今月の誕生者お祝いおよび諸連絡

閉会点鐘: 山田滋己会長

(すき焼き、しゃぶしゃぶをつつき合い懇親します。3,000円ご負担下さい。潮濤荘は6月末で閉鎖予定ですので、ぜひこの機会ご参加下さい。場所不案内な方は、山田ワイズへ問い合わせ下さい。)

<6月のお誕生者>

1日 水野 雄二ワイズ

<5月出席状況> 出席率: 100%

(出席総数) 17/17(出席率対象会員数)

出席数: メン 14、メイクアップ3、広義会員0、
 メネット 0、ゲスト 4、ビジター 0 計21名

<現在のファンド・累計>

	5月	累計
ニコニコ	2,000円	145,158円
物品販売	0円	39,636円

今後の予定

<6月第1例会>

6月13日(木)19:00~ 須磨・潮濤荘

<西日本区役員会・代議員会>

6月22日(土) 名古屋キャッスルホテル

<第16回西日本区大会>

6月22(土)~23日(日) 名古屋能楽堂他

<6月第2例会>

6月27日(木)19:00~ YMCA 会議室

<7月第1例会>

7月11日(木) 19:00~ グリーンホール神戸

<六甲部評議会>

7月13日(土) 13:30~ 調整中

<7月第2例会>

7月25日(木) 19:00~ YMCA 会議室

年度末の懇親会として3,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席連絡は、坂本連絡主事まで5日(水)締切

《6月の聖句》

<兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。・・・愛によって互いに仕えなさい。・・・隣人を自分のように愛しなさい。> (ガラテアの信徒への手紙 5:13、14)

実態の無いTVゲームに周りに誰がいようと夢中になる、顔の見えない人々に向かって自分の思いや行動をフェイスブックやツイッターで発信する。今の世界はこうした人と接することなく人生をそれなりに楽しんで?いる人たちであふれています。勿論そうしたソーシャルネットワークを通して赤裸々な現実を知ることもあります。しかし、「隣人を自分のように」という場合、インターネットやTVの画面を通してであっても、自ら身近に感じる存在でなければ、真の愛は生まれぬのでは、。(Rev. Y)

2012-2013 年度クラブ役員

【会長】山田 滋己【副会長】佐野 睦【書記】鈴木 誠也【会計】小田 浩【監事】山崎 往夫【連絡主事】坂本庸秀

<会長メッセージ「やはり長いようで短かった、今年度を振り返って」>

山田 滋己

『伝統を守りつつ、新しい開かれたクラブへ!』を主題に始まった1年間の任期が終わろうとしています。入会から4年目、前年度の六甲部 地域奉仕・環境事業主査も含め、どちらかと言うと積極的というより、兼ねてから頂いていたお声かけに応える形で会長に就任したことが思い出されます。

この1年を振り返ると以下のまとめになります。年間を通じて、ご多用の中、沢山のゲスト、ビジターが参加して下さいました。我がポートクラブの伝統は、交流と国際です。その意味で、沢山の皆さまが集え皆さんで学び合う機会を持たせたこと、国際について学び合えたことは、かけがえのない機会だったと感謝しています。

年度初めに考えていた通り、1年間は長いようで短く、自分自身やり残したことは、まだまだ沢山あるように思いますが、クラブとしては、YMCA 及び地域社会へ開かれたクラブへ進化させる初年度として、まずまずの成果が出せたのではないかと考えています。これは、我がクラブメンバー皆さんの支えはもとより、訪問して下さいましたゲスト・ビジターの方々あっての結果です。

いっぱい、いっぱいの感謝を申し上げると共に、また次年度以降続くこの取組を担う皆様を支える事を誓って、1年を終えたいと思います。沢山の事を学ばせて頂き、ありがとうございました。

----- この一年の第1例会と主な事項の振り返り -----

- 07月 キックオフ例会。ユースの廣瀬 献児ワイズがドライバー、当方が新米会長デビュー。闘病から復帰された故 石坂ワイズが久々に出席、激励して下さいました。京都部からもビジターがいらして下さいました。
- 08月 西日本区大会で奈良傳賞を受賞され、チャーターメンバーである廣島ワイズが come back 訪問して下さいました。14名のゲスト・ビジターが参加頂けた。7月に続きユースの橋崎(現 廣瀬) 頼子ワイズがドライバーデビューした。
- 09月 チャーターメンバーで、長く我がクラブを導いてこられた石坂ワイズが召天され、沢山の思い出を皆でかみしめた。
- 10月 六甲部ファン勉強会として岡野ファン主任にいらして下さいました。ビジターも10名参加下さいました。
- 11月 我がクラブ ホープの2人、廣瀬 献児ワイズと橋崎 頼子ワイズがめでたくご結婚。
- 12月 第1(クリスマス)例会、DBC 東京むかでクラブからのビジターを含め、9名のビジターが参加。
- 01月 移動例会で有馬温泉へ。兼ねてからの想いを実行できた。
- 02月 TOF 例会を中座し、山崎ワイズの居られるマレーシアへ。3年ぶりに海外へ行き、国際感覚をすこし取り戻した。
- 03月 3ヶ月の任務を終えた山崎ワイズからマレーシアからの帰国報告を聞き、我がクラブの国際活動を再認識した。
- 04月 神戸 YMCA 武田会長にいらして下さいました。“若者が希望を持てる社会”の実現を考えた。
- 05月 チャーターの月、周年例会として、タイワークキャンプ支援(国際活動)30年を振り返った。

<5月第1例会報告>

5月9日(木)19:00~21:00 グリ - ンヒルホテル神戸

司会：佐野睦ワイズ、

挨拶と点鐘：山田会長、ポートクラブのチャーター日は5月8日で、本日は25周年記念日例会になります。又、5月はLT(リーダートレーニング)の月で、神戸YMCAのタイワークキャンプも30周年です。ポートとしての国際を振り返り、タイワークキャンプ30年を振り返りましょう。

聖句・祈禱：山崎往夫ワイズ：ペンテコステを迎え、今日の

社会にあって持続可能な世界を目指して活動の場を与えられていることに感謝します。

ゲスト紹介：30年前第1回タイワークキャンプのリーダーとしてご指導頂き、30年の歴史をスタートさせた西澤他喜衛牧師。今回第30回キャンプ参加の星賀友明奈リーダーと、国際ボランティアの木本友里さん、チェンマイYMCAのBonさん3名のユースが紹介されました。

<会食後>

広瀬献児さん、ワークキャンプ参加報告：

30回タイワークキャンプがよく続いたという驚き同時に

今後コースはどうすべきか？ 又、進化させねばならない。参加することにより見えないものが見える。自分自身にも気付かされる。30年の歴史があり、信頼があるからこそ現地も受け入れてくれる。子どもたちもついてくる。こんな繋がりを守り続けると共に、タイの子どもたちを守ることに貢献せねばならない。繋がり、喜び、信頼、あるところに一つのコミュニティができる。そこに平和が生まれる。自分探しの旅ワーク参加でした。



西澤他喜衛甲東教会牧師：

1984年3月に神戸YMCA国際部の活動としてタイワークキャンプが計画され、団長として参加することになりました。今回30回を迎えて、その継続開催に感謝しています。30年前、大阪・伊丹から台北 香港 バンコクチェンマイ、さらに車で3時間、電気のない村での民宿。小さい小屋を建てて、子どもたちが本を読めるようにとのワークでしたが、15人の参加者にはワークをしながら、「自分探したよ」「日本について考える旅にしません」と、事あるごとに言ってきました。「30年経って私にとっても、自分探しのいい旅でした」と、力強く語られました。

星賀友明奈(余島リーダー)：

2年前に参加して大変感動しましたので、今回参加者が少ないとのことで、2回目として参加させていただきました。現地の方は私の事を良く覚えていて「お帰りなさい」と言って喜んでくれたのが、印象的でした。このような素晴らしい機会をもっと多くの若者たちに広めたいと思います。ワイズのみなさま方のご支援に感謝します。

Bon(チェンマイYMCAボランティア)：

私の国タイ・チェンマイに来てくれて感謝です。沢山の友人ができました。みんなにYMCAとの繋がりを話して理解を広めます。

その後、質問が出され、「何故参加者が減っているのか?」「このような素晴らしい機会を多くの若者に参加してもらい、国際感覚を学んで頂きたい。」課題が与えられた。

「大野勉さんの折りづるラン」スライドによって報告あり、東日本大震災支援の為に「折りづるラン」いよいよ岩手県、

大船渡～宮古のコースは2月の連休に予定していたのですが、大雪で果たせず、今回5月3日～6日に叶いました。5月3日は神戸須磨から新幹線移動、14時半大船渡出発～吉浜まで24km、4日午前中は、吉浜～釜石駅20km。午後釜石～山田町織笠22km、5日は、9時～13時山田町織笠～宮古ボランティアセンター28km、合計94km完走しました。最後は6月8日の東日本区大会にゴールします。いつものことですが今回も、もりおかクラブのみなさま方の伴走、宿泊、食事を含めてお世話になりました。ゴールの宮古センターではYMCAと宮古教会のみなさまの歓迎を受けて感謝。94km分の募金を預けて今回の終了です。「東北激励・東京から700km走破、「阪神」経験の小学校教諭大野勉さん」5月6日付けの「岩手日報」に大きく報道されました。



<5月第2例会報告>

日時：2013年5月23日(木)19:00～21:00

場所：神戸YMCA第1会議室

出席：大野、小田、齋藤、坂本、鈴木、民谷、丹羽、橋本、森、山崎、山田、11名

1)5月出席率確認:(第1例会出席14+メイクアップ3名(第2例会民谷、丹羽+西宮クラブ出席水野ワズ)÷17=17/17=100%

2)今後のスケジュール、出席者確認、調整

・6/13(木)第1例会、締めくくり例会として須磨・潮濤荘で、鍋を囲んだ懇親会開催。

・6/22(土)西日本区役員会・代議員会、出席予定：山田次期六甲部長、鈴木西日本区監事、

・6/22(土)23(日)西日本区大会

出席予定：大野、小田、齋藤、鈴木、橋本、山崎、山田、山田メット

クラブバナー持参、クラブファン物品販売出店、

・6/27(木)第2例会 YMCA 会議室

3)山田次期六甲部長としての六甲部部会の内容について提案された原案について検討した。

5月27日(月)16:30～クリスタルホール会場下見、会場セットと食事について打ち合わせる。

4) 佐野次期クラブ会長欠席の為、提示されている主題、活動方針、役割体制、年間計画の案を検討したが内容は6月例会にて検討する。予算を含めて六甲部事務局との関係を明確にしていくように協議された。

<2013-14 年度 六甲部準備役員会報告>

日時：2013年5月11日(土) 13:30~17:00

場所：神戸 YMCA 三宮会館

出席：今期と次期 六甲部 キャビネット、主査、会長

特記事項：今期と次期の引継ぎ、次期への想いを共有できた。次期が始まる前に、計画の詳細を煮詰めて行くことになった。(山田 記)

<宝塚クラブ 25 周年記念例会>

去る25日午後宝塚ホテルにて行われた頭書の会には約200名のワイズメンやゲストで賑わいました。会は礼拝(辻建牧師の奨励)に始まり、細川佳代子氏による「インクルージョン社会をめざして」という、感銘深い講演、そして祝会と、3部構成で、最後



は若い関学の女子学生たちや周防大島からの子どもたちによる優雅なフラダンスで締めくくられました。わがクラブからは山田会長、齋藤、小田、山崎、水野ワイズが参加しました。(山崎 記)

<西宮クラブ 65 周年記念例会>

5月18日(土)14時~ 福音ルーテル西宮教会にて、「65周年記念礼拝」と「西宮クラブ65年の歴史」として長井会長によるスライドショーを伺った。YMCA 保育園3階に戻って懇親会。YMCAのスタッフとリーダーを多く参加してもらおうと、参加費無料としてアルコールを抜いた懇親会であった。

会場が狭いためとのことでDBCクラブを含めて1クラブ1名の出席とされていたがポートクラブからは次期部会と25周年記念例会の準備の為ということで山田次期部長、佐野次期会長、鈴木区監事3名参加させて頂いた。65年の歴史を振り返り、地域に根差したYMCAとの協働活動が我々にも大きな示唆を与えられたプログラムでした。(鈴木 記)

1. 創立記念日礼拝、開催

今年は創立127周年で、5月8日(水)に創立記念日礼拝を開催。関西学院大学の山本俊正先生(神戸YMCA国際委員)に「神の呼びかけに応えるYMCA」と題してメッセージをいただきました。記念日は原点を振り返る良いタイミングだと思われました。

2. 第28回チャリティーゴルフ大会、開催

会員活動委員会が主催するチャリティーゴルフ大会が、去る5月15日(水)に三田市の千刈カンツリー倶楽部を会場に開催され、48名が参加してくださいました。絶好のゴルフ日和でした。

3. ボランティアリーダー委嘱式、開催

去る5月19日(日)に、ボランティアリーダートレーニングと今年度の委嘱式が開催され、多くのリーダー、ディレクターが参加しました。ゲストの森本崇資さんから「ボランティア」についての講演があり、午後はそれを受けてグループワークがなされました。第30回タイワークキャンプの報告の後、各リーダー会代表の方々に委嘱状をお渡しし、記念撮影をもって終了しました。多くの若いリーダーの皆さんが神様からの仕事を委ねられ、地の塩、世の光として働いてくださることを神戸YMCAの宝とし、誇りに思いたいと思います。

4. 今年度チャリティーラン、始動

去る5月20日(月)に、第1回のチャリティーラン実行委員会が開催され、今年度の進め方について協議されました。今年は11月4日(月)に開催されます。今年も実行委員長には神戸ポートワイズメンズクラブの大野勉さんが担ってくださいます。

5. 今後の予定

1) 韓国・仁川 YMCA コンサート

(東日本大震災復興支援チャリティイベント)

日時：6月8日(土)午後2:00~3:30

場所：神戸 YMCA チャペル

出演：仁川 YMCA 青少年アンサンブル

2) 第31回午餐会

日時：7月6日(土)正午~午後2:00

場所：神戸 YMCA 4階 会議室

テーマ：「ミナト神戸の宗教とコミュニティ」

講師：徐 亦猛(ジョーイ)さん

会費：1,500円(昼食代含む)